

アル・アクサ洪水第680日目：ベン・グヴィルがバルグーチを脅迫 | イスラエルがゼネストに備える | ガザで新たな虐殺が発生

Palestine Chronicle、2025年8月15日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザで残虐な虐殺を行った。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

* イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣がガノット刑務所（以前はナフハ刑務所とリモン刑務所と呼ばれていた）の独房に収監されているマルワン・バルグーチを訪れ、直接面と向かって脅迫した。

* 人質家族会は、次に日曜日はゼネラル・ストライキでイスラエルは活動停止になるだろうと宣言した。ガザにおけるイスラエルの虐殺は続いている。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルの攻撃による死亡者は61,827人、負傷者は155,275人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月16日 12:27am (パレスチナ時間)

* アル・ジャジーラ（イスラエル・メディアを引用）：イスラエル軍情報局の元長官の発言の録音がチャンネル12によってリークされた。それは、「我々は、10月7日奇襲を計画したヤヒヤ・シンワールと（モハンマド）デイフを暗殺する計画を、10・7事件以前に持っていたが、ネタニヤフの臆病なやり方のため、その計画に失敗した。（ヒズボラ指導者ハッサン）ナスラは小規模な戦闘に自ら参加するというミスを犯し、死ぬことになるとは思っていなかったのだろう」というもの。

8月16日 12:00am

*アル・ジャジーラ：31カ国のアラブ・イスラム諸国が共同声明を出し、ネタニヤフ首相の「大イスラエル」に関する発言を強く非難した。共同声明はその発言を露骨な国際法違反で国際関係の基礎を破壊するものと述べている¹。

*カン（イスラエル国営テレビ・ラジオ放送局）：イスラエル軍は、政治指導部の指示に従って、ガザ市占領を目的とする軍事行動を加速する準備を整えている。明日、ガザ作戦について軍司令官たちは南方方面軍司令部で会合を開く。参謀総長は17日に南方方面軍司令部へ行き、占領計画作戦を承認する予定。この作戦には人質へのリスクを軽減する措置も含まれていると言われる。作戦実行方法が決まり次第、展開する部隊の規模が決まるが、予備役兵召集をなるべく少なくする努力が払われると言われている。

8月15日 10:32 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、ガザ市南東部のアッザイトゥーン地区で、数千人の住民に自宅を捨てるように強制した。

8月15日 10:29 pm

*パレスチナ・クロニクル：ポーランドで、イスラエルのサッカー・チームのマッカビ・ハイファとポーランドのチームのラクフ・チェンストホヴァの試合のとき、イスラエル人ファンが「1939年以来の殺人者」とポーランド人を中傷する大きな横断幕を掲げて、ポーランド人の激しい怒りの波を引き起こした。

8月15日 9:35 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊の報告によれば、ガザ市西部のアッリマル地区の避難民テントへのイスラエル軍の砲撃で、数人のパレスチナ人が負傷した。

8月15日 8:30 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日不法入植者が西岸地区のラマッラーとヘブロン（アル・ハリール）を襲い、パレスチナ人6人が負傷した。また、占領軍は占領地西岸地区の各地を襲撃し、少なくとも15人を逮捕した。

8月15日 8:01 pm

*パレスチナ・クロニクル：国際司法裁判所（ICJ）の副所長のウガンダ人判事のジュリア・セブティンデ（71）は「神が私にイスラエルの味方をすることを期待しておられる」と言った²。

8月15日 7:57 pm

*パレスチナ・メディア：地元メディアは、人権団体の報告を引用して、パレスチナ自治政府（PA）の情報機関に逮捕され、拷問を受けて重傷を負った政治的囚人のモハンマド・アル・ハシュラムーンが病院へ移送されたと報じた。

*アル・ジャジーラ（国際刑事裁判所を引用）：イスラエルの上級大臣2人³に対してアパルトヘイト容疑で逮捕状が請求されているが、国際刑事裁判所とその判事へ強い圧力が行使されており、逮捕状発行が出来ない可能性がある。

8月15日 7:34 pm

*パレスチナ・クロニクル：英国議員グループがキール・スターマー首相に、イスラエルへの武器輸出の全面禁止と駐英イスラエル大使の即時国外追放を要求する書簡を送った。

*パレスチナ・メディア：病院筋からの報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、41人のパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル軍：第99師団がガザ市のアッザイトゥーン地区で作戦行動を開始した。武器保管庫に使われていた建物に仕掛けられていたブービートラップを破壊した。

8月15日 6:17 pm

¹ 「大イスラエル」構想はネタニヤフ以前からあり、東エルサレム、西岸地区、ガザ回廊、エジプト領シナイ半島、シリア領ゴラン高原を指していた。ネタニヤフが共感を表明した「大イスラエル」はイスラエル、ガザ回廊、西岸地区、ヨルダン全域をユダヤ人国イスラエル領とする構想のようである。彼はパレスチナ人、特にガザのパレスチナ人を南スーダンへトランスファーすることをトランプらと協議したという報道がある。

² ICJは17人の判事で構成されるが、彼女は、昨年南アフリカがイスラエルをジェノサイド容疑で訴えたとき裁判所が出した6つの暫定措置すべてに反対した唯一の判事であった。

³ ベン・グヴィールとスモトリッチ。

*パレスチナ・クロニクル：UNRWA は、パレスチナ人障害者は日常生活と生活必需サービスへのアクセスで「大変な苦勞をしている」と警告した。

*ガザ保健省：若い少女が飢餓のために死亡し、飢餓関連の死亡者数は、107人の子どもを含め、240人となった。

*ガザ保健省：2023年10月7日からのイスラエルの攻撃による死者は61,827人、負傷者は155,275人となった。イスラエルが停戦を破って戦争拡大した3月18日から現在までを見ても、10,300人が死亡し、43,234人が負傷した。食料支援を求めているときに攻撃されて死亡した人は1,898人、負傷者は14,113人以上となった。飢餓で若い子どもの死亡が確認され、飢餓関連の死亡者数は107人の子どもを含めて240人となった。

8月15日 5:14 pm

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によると、ガザ回廊北部で人道支援物資配給を待っている間にイスラエル軍の銃撃を受け、6人の民間人が死亡し、他に負傷者も出た。

*アル・ジャジーラ：オックスファムの報道官クリス・マッキントッシュはアル・ジャジーラに対して、オックスファムのガザでの活動が、爆撃や無人機の攻撃のために大きな障害に直面していると述べた。彼は、イスラエルが意図的に援助物資搬入を止めあるいは遅らせ、「治安」を口実にして発電機の輸入を阻止し、様々な妨害戦術を使ってガザ住民への救助活動を妨害していると非難した。

8月15日 4:10 pm

*イスラエル・メディア：昨日、ティベリア出身の予備役兵が、ガザ前線の戦闘から帰国した直後に、イスラエル北部のスイスの森で自殺した。彼の部隊は現地で任務を遂行している。

8月15日 3:29 pm

*パレスチナ・クロニクル：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣はマルワン・バルグーチの独房へ行って脅迫したので、マルワンの家族は殺害を心配している。イスラエルのチャンネル7は、ベン・グヴィルはバルグーチが監禁されている独房へ行き、「誰にせよ我々の子どもや女性を殺したものを、我々は殲滅する。お前たちは我々に勝つことはできない」と言ったと伝えた。

8月15日 3:27 pm

*パレスチナ・クロニクル：ヒズボラの書記長のナイム・カセム師は、8月5日のレバノン政府の決定⁴は「敵がレバノンに侵略したときに防衛する武器をレバノンから奪い、抵抗戦士とその家族の殺害を容易にするものだ」と言った。

8月15日 2:52 pm

*アル・アウダ病院の報告：ガザ回廊中部のネツァリム回廊の救援物資配給センター近くで子ども2人を含む3人が殺害された。

*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、17人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ガザのNGOネットワークの代表は、ガザ回廊の外へ連れ出して治療を受ける必要がある病人と負傷者が15,000人以上いると言った。彼は病人と怪我人を助ける国際的行動を要望し、ガザに野戦病院を派遣してくれと求めた。

8月15日 2:50 pm

*ナセル総合病院の報告：ハーン・ユーニス南西部のアル・マワシ地区でイスラエル軍によって女性1人が殺害された。

8月15日 2:45 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル刑務所に収監されているジャーナリストのアリ・サムーディも家族は、アリは糖尿病で高血圧で、刑務所内で毎日気を失っていると語った。ネゲブ刑務所の厳しい環境の中で命が危ないので、家族は適切な国際機関が救ってくれることを望んでいる。

⁴ 「武器の国家の一元的管理」を協議した閣議の後、ナワフ・サラム首相は「武器を国家に委ねる」のを実施する計画の作成をレバノン国軍に命じ、それを今月末の閣議に提出せよと言った。要するにヒズボラやモザイク国家を構成する他の派閥を武装解除する試みだが、これまでの「共存原則」を否定するものと反発が大きい。

8月15日 8:49am

*マアリフ紙：マアリフ紙の世論調査によれば、69%のイスラエル人がガザ戦争継続はイスラエル社会の結束を乱すと考え、66%がイスラエル経済にとってマイナスになると考え、63%が戦争が長引けばイスラエル国内と国外の両方で安全保障上の脅威が生じると考えていることが明らかになった。

*パレスチナ・メディア：地元からの報告によれば、イスラエル軍はガザ市の南部地区で大規模な家屋解体を行っている。アル・ジャジーラの特派員は、アッザイトゥーン地区南部に対する空爆、砲撃、家屋解体を報道した。

*パレスチナ・メディア：西岸地区ジェニンでイスラエル軍がイブン・シーナ病院の近くの建物を包囲し、武力衝突となった。占領軍は建物の中のムサ・トルクマンとアブドゥラ・サワフテを逮捕した。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ囚人マルワン・バルグーチの弁護士は、マルワンが殺害脅威にさらされているので、国際社会に彼が処刑や暗殺されないように目を光らせて、イスラエルに働きかけてくれと要請した。弁護士は、独房の中で手錠をかけられたバルグーチに殺害脅迫するなんてファシストのすることだと非難した。

*アル・カッサム旅団：我々は、13日、ガザ市のアッザイトゥーン地区でイスラエル軍の巧妙な待ち伏せ攻撃を行った。イスラエル兵を大砲と機関銃で攻撃し、装甲兵員輸送車対装甲爆弾2個を仕掛け、ナメル装甲兵員輸送車をヤシン105砲弾で攻撃した。また、イスラエル兵が占拠していた2軒の家を砲撃した。敵兵に死傷者が出た。

8月15日 1:30am

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によると、ガザ市西方のアッリマール地区へのイスラエルの空爆で2人が死亡、数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：国連事務総長報道官のステファン・デュジャリックは「国連の立場は明確で、西岸地区における入植地建設は国際法違反である。入植地は緊張を煽り、国連で可決された二国解決の一環としてのパレスチナ国樹立を不可能にする。また「E1」地区⁵に入植地や入植者住宅を建設することは西岸地区の南部と北部を分離し、パレスチナ国樹立を妨害する」と語った。

8月15日 1:29am

*アル・カッサム旅団声明：8月13日、我々はガザ市のアッザイトゥーン地区の南でイスラエル軍に待ち伏せ攻撃を行い、大砲と機関銃でイスラエル兵を攻撃した。装甲兵員輸送車のコックピット内に爆発装置2個を仕掛けて損傷を与えた。また、敵の「ニムル」型装甲兵員輸送車を「ヤシン105」砲で攻撃した。さらに、現場から立ち去る前に、イスラエル兵が占拠していた住宅2軒に砲弾を浴びせた。敵兵に死傷者が出たことを確認した。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ囚人マルワン・バルグーチの弁護士は、「マルワンは殺害危機にさらされている。国際社会はマルワンが処刑されたり暗殺されたりしないように、厳しく見張って欲しい。独房で手足を鎖で繋がれたマルワンに殺害を脅迫するなんて、まさにファシストのすることだ。イスラエル政府はマルワン・バルグーチの生命を守る保証をするべきだ」と語った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市南東部のアッザイトゥーン地区と南西部のアッサブラ地区を砲撃した。

8月15日 12:34am

*アル・カッサム旅団：我々は、ガザ市アッザイトゥーン地区南部でヤシン砲で敵のメルカヴァ戦車を攻撃した。また、敵兵が占拠して陣地にしていた2軒の家に爆弾を浴びせ、何人かを死傷させた。

8月14日 11:55pm

*アル・ジャジーラ：パレスチナ情報筋が今日伝えたところによると、イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣がガノット刑務所（以前はナフハ刑務所とリモン刑務所と呼ばれていた）の独房に収監されているマルワン・バルグーチ⁶を訪れ、直接面と向かって脅迫したという。バルグーチの家族はアル・ジャジーラに対し、「脅迫したベン・グヴィルの指

⁵ 東エルサレムに隣接し、マアレ・アドゥミム入植地の域内にある。

⁶ インティファダの指導者で、パレスチナ人民から強く信頼されている。

示でマルワンが独房内で処刑されるのではないだろうか」と言って、危惧を表明した。家族は「疲労と飢えでマルワンの容貌がすっかり変わっているのにショックを受けた」と言っている。

8月14日 10:15 pm

＊イスラエル・メディア：人質家族会は、今日の日曜日には数十万人規模のストライキでイスラエルの経済活動が停止するだろうと宣言した。数十の市役所や数十万社の企業が停止し、人質返還と戦争終結合意の実現を求める大規模大衆デモが国中を揺るがすであろうと言った。

＊チャンネル12：人質返還合意を求めるデモ隊がテルアビブ付近のアヤロン・ハイウェイを封鎖した。

＊サラヤ・アル・クッズ旅団：イスラム聖戦運動の武装組織のアル・クッズ旅団は、昨日、アッザイトゥーン地区へ侵攻していたイスラエル軍車両2台を対装甲爆弾を使って破壊したと発表した。